

共生社会の実現に向けた 取り組みについて

福井県健康福祉部
障がい福祉課
共生社会グループ
主事 杉本 佳菜子



共生社会の実現に向けた条例制定（H30.4）

●障がいのある人もない人も幸せに暮らせる福井県共生社会条例

→ 社会参加の推進、差別の解消 等

●福井県手話言語条例

→ 手話の普及



共生社会の実現に向けた取り組み

【従来】 出前講座や手話ミニ講座、障がい者施設での体験交流会など積極的に「学ぶ」機会を設けることで普及啓発を促進

<課題>

- ・関心の高い一部の県民にのみ浸透（一般県民に届いていない）
- ・コロナ社会に適した内容に見直す必要あり

【R3～】 み（魅・見）せる共生社会推進事業

日常生活の中で共生社会について考えるきっかけとなるよう「みせる」普及啓発を展開

- ★ 子ども向け手話アニメ動画「シュワっとDAYS」
- ★ 共生社会シンボルマークを活用した啓発
- ★ 手話イラストLINEスタンプの配信
- ★ 共生社会推進かるたの制作 など

子ども向け手話アニメ動画「シュワっとDAYS」

手話や障がいへの関心をもってもらうため、県マスコットキャラクター「はぴりゅう」が日常を表現した歌にあわせて手話をする動画を制作
⇒今年度は、「シュワっとDAYS」ダンス動画コンテストを開催



共生社会シンボルマークを活用した啓発

障がいのある方、ない方、
高齢者、子どもなど、
様々な人が互いに思いやり、
支え合う様子をイメージ



<活用事例>

- ・バスラッピング



- ・自動販売機や商業施設への掲示



手話イラストLINEスタンプの配信



日常でよく使う言葉を、県マスコットキャラクター「はぴりゅう」が手話で表現するイラストを制作し、LINEスタンプとして配信

<価格> 120円

<内容> 24種類

- ・あいさつ系 3種類 (おはよう、おやすみ など)
- ・会話系 14種類 (お疲れ様、イイネ! など)
- ・感情系 7種類 (たのしい、すき など)



▼購入ページ



共生社会推進かるた(仮称)の制作

- 共生社会のあり方や障がいの特性などについて、遊びながら学べるツールとして「かるた」を制作し、県内小学校等に配布
- かるたの読み札となる標語は、広く一般の方から募集して選定

<テーマ>

障がいのある人もない人も幸せに暮らせるために、理解すべきこと、心がけるべきこと

(例)

思いやり、ゆずりあい、ヘルプマーク、手話、車いす、白杖、盲導犬、優先席、ハートフル駐車場、差別解消、合理的配慮、就労、障がい者スポーツ/アート など

共生社会推進かるた(仮称)の
標語を募集します!

福井県は、障がいのある人もない人も幸せに暮らせる「共生社会」の実現を目指しています。
普段の生活の中で、感じていることや理解してほしいこと、心がけていることなどを、標語にしてみましょう!

福井県共生社会シンボルマーク

<応募締め切り> 令和4年7月29日(金)まで

★最優秀作品、優秀作品、佳作に選ばれた方には、賞品として図書カードをプレゼント!
★ご応募いただいたすべての方にも、参加賞をプレゼントします!

【標語について】

- 「あ」～「ん」までのすきな文字で、「五・七・五」を基本とする標語を作ってください。(字余り、字足らずもOK)
- 障がいのある人もない人も幸せに暮らせるために、理解すべきこと、心がけるべきことなどをテーマに、わかりやすい表現としてください。

【応募方法】

応募用紙(チラシ裏面)に、標語(ひとり3点まで)と、必要事項を記入していただき、郵送、ファックス、メールのいずれかにて、福井県障がい福祉課までご応募ください。

【応募先】

福井県健康福祉部障がい福祉課 共生社会グループ
(住所) 〒910-8580 福井市大手3丁目17-1 福井県庁2階
(ファックス) 0776-20-0639 (メール) svosa@pref.fukui.lg.jp

【審査・発表】

- 応募された作品の中から、審査のうえ、標語(46点)を選定し、かるたを作成します。
- 最優秀作品(1点)、優秀作品(2点)、佳作(3点)に選ばれた方には、賞品を贈呈します。(最優秀作品:図書カード5千円分、優秀作品:図書カード3千円分、佳作:図書カード1千円分)
- 採用された方には、福井県障がい福祉課から直接ご連絡いたします。

【その他】

- 採用作品およびかるたの著作権は、主催者(福井県)のものとなります。
- 応募された作品は、審査のうえ修正させていただくことがあります。
- ご提供いただいた個人情報、本応募の目的以外には利用しません。

ご清聴
ありがとうございます
ございました



福井県共生社会シンボルマーク